

令和2年度 鳥取県立倉吉総合看護専門学校組織目標

《教育理念》

教育の充実を図り、時代のニーズに対応できる高度な資質を有する看護職員を養成します。

〈令和2年度 組織目標〉

1. 学校の実績をPRし、第1看護学科の県内志願者の維持及び優秀な学生の確保に努めます。
2. 県内就職率80%以上の維持を目指し、就職支援を実施します。
3. 適切な実習評価と実習指導者との連携を継続し、学生の実践能力向上を育成に努めます。
4. 国家試験合格率100%を目指した学習支援を実施します。

【目標項目】

1 志願者の増加・学生確保

助産師養成及び看護師養成(3年課程の第1看護学科、2年課程の第2看護学科)の教育を行い、一人でも多くの助産師・看護師を養成する使命があります。入学志願者の募集に力をいれ入学定員の確保に努めます。

〈実施方策〉

- ① 高等学校・看護師等養成施設への訪問や資料送付を実施し、学生や教員に本校の教育実績や教育体制を積極的に伝えます。
- ② ホームページを活用し、本校の特色を高校生、看護学生、社会人の方にPRします。
- ③ オープンキャンパス等により本校の施設・設備、演習内容を見学していただくとともに看護学生との交流を図り、本校の良さを理解していただきます。
- ④ 教員による社会貢献に努めます。

参考：令和2年度 入学試験志願者と入学者数

(単位:人)

学 科	定 員	志願者数	受験者数(A)	受験倍率(A/定員)	入学者数
助産学科	16	31	24	1.5	15
第1看護学科	35	118	109	3.1	32
第2看護学科	20	12	12	0.6	10

※推薦・社会人入試を含む

2 教育の質の向上

専門教育を円滑に実施し、学生の「ヒューマンケアの基本的な能力」と「チームで協働する看護実践能力」の育成を図ります。

〈実施方策〉

- ① 学生の主体的な学習姿勢を育成する指導力向上のために教員研修や情報共有を行います。
- ② 実習施設の指導者と連携を積極的に行い、学習状況や指導過程の共有を図ります。
- ③ 学生による授業評価を活用し、授業・実習支援を行います。
- ④ 既習学習を活かし効果的な授業展開を行います。

各学科の重点内容

助産学科	◇学生のレディネスに応じた教育の実践と学習支援 ◇学内演習の充実による助産技術の習得支援 ◇地域貢献活動による学生の学習意欲およびコミュニケーション能力向上の支援
看護学科 第1看護学科 第2看護学科	◇一人ひとりの学生に対応できる学習支援体制の整備 ◇主体的に学習に取り組む姿勢の育成 ◇看護職の視点と自覚の育成

3 国家試験合格率の向上

地域に貢献できる助産師・看護師を送り出すため、学生への学習支援を行い、受験生全員の国家試験合格を目指します。

〈実施方策〉

- ① 計画的な模擬試験により学力診断・弱点把握を行い、個別指導で学力向上を図ります。
- ② 解剖生理・病態の特別講義や理解度別集中講義を実施し、学力の強化を図ります。
- ③ 保護者との連携により学生の学習支援を行います。
- ④ 臨地実習での学びが深まるように指導者と連携し、状況設定問題に対応できる能力を養います。

助産学科 助産師国家試験合格率の推移 (%)

	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3
本校	100	100	87.5	100	100
全国	99.8	93.0	98.7	99.6	99.4

第1看護学科 看護師国家試験合格率の推移 (%)

	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3
本校	97.1	93.9	96.9	96.0	100
全国	89.4	88.5	91.0	89.3	89.2

第2看護学科 看護師国家試験合格率の推移 (%)

	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3
本校	100	90.0	100	100	100
全国	89.4	88.5	91.0	89.3	89.2

2 県内就職率の向上

当校の令和2年3月末の就職率(進学者等を除く)は、100%です。全就職者のうち県内就職は約82%でした。

鳥取県の保健・医療・福祉の充実を図るため、県内の医療機関等の就職情報を学生に提供するとともに、進路指導をきめ細やかに実施します。

〈実施方策〉

- ① 鳥取県実施の就職ガイダンスへの参加勧奨や県内医療機関・施設の資料提示を実施します。
- ② 進路指導をきめ細やかに実施するとともに専門講師による接遇研修を行い、学生の就職対策支援の充実を図ります。

参考：卒業者の就職状況(令和2年3月31日現在)

学 科	就 職				計	進学	その他	合計
	県 内		県 外					
	公的機関	民間機関	公的機関	民間機関				
助産学科	4	3	2	6 (1)	15	—	—	15
第1看護学科	13	10	2 (1)	1 (1)	26	4	—	30
第2看護学科	3	16	—	—	19	—	—	19

※()は、県内出身者